

こころの風 花家族 会報誌 Vol.02
2016 February

こころの風 通信

● いのちについて考える

ずっとずっと一緒に
社員とのお別れ

● お葬式を通して環境問題を考える



- 「きらりあ」のこと
- 明日も元気に～肥満と老化の原因～
- 旬の食彩～恵方巻～
- 実はこれも仏教用語～大丈夫～
- こころの風 LINE スタート
- ご存知ですか？葬儀保険
- 商品のご案内



ご葬儀や、事前相談などで
「十人十色の家族葬 こころの風」
無料会員 花✿家族会員に
登録していただきました家族の皆様へ
情報を届けさせていただきます

株式会社 こころの風
〒272-0142 千葉県市川市欠真間 1-4-5
TEL 047-712-5981

実はこれも 仏教用語 「大丈夫」

普段の会話の中でよく使用される「大丈夫」、実はこちら、仏教由来の言葉なのはご存知でしょうか？本来は菩薩様（仏様に一番近い存在）の代名詞的な言葉であり、意思が強く、頼りがいのある人、偉大な人の事を指す言葉なのです。そう考えると気軽に使用する事がためらわれる言葉ですが、そこは“有言実行”、本来の意味を理解し、言葉負けしない様、行動をともなう事が大切なではないでしょうか？

LINE@ × こころの風

こころの風 LINE@ID
@kokoronokaze

こころの風 LINE@が
スタートいたしました！

QRコードまたはID検索で簡単に
友だち追加できます
事前相談や万が一の際のご連絡など
トーク画面からご連絡いただけます



ご存知ですか？葬儀保険

「千の風」は月々わずかな保険料で
「安心」を準備する葬儀保険です

● 新規加入専用保険料(月払 単位:円)

年齢	15~49歳	50~69歳	70~72歳	73~74歳	75~76歳	77~78歳	79歳	80歳
保険料	1,500	2,000	2,500	3,000	3,500	4,000	4,500	5,000

※満15歳から80歳10ヶ月までお申し込みできます。※最長98歳まで更新できます。

※保険料は更新時の年齢により遡れます。※1年ごとの更新により保障は最高99歳までとなります。

千の風 100万円の定額保障

● ご葬儀プラン・そよ風 ご利用例 (10名様での家族葬を浦安市斎場で行った場合)

- ご葬儀プラン（そよ風）税込会員価格 410,400 円
- 通夜振る舞い料理 10 名様分 + 配膳料 64,584 円
- 告別懐石料理 10 名様分 + 配膳料 45,360 円
- 返礼品 10 個 21,600 円
- 浦安市斎場（式場・控室使用料） 56,500 円
- 浦安市斎場（火葬料） 10,000 円

合計金額 608,400 円

100万円の定額保障 - ご葬儀プラン・そよ風 ご利用例 = 391,600円

がお手元に残ります

お手元に残った保険金はお位牌やお仏壇などの購入に充てることができます

※千の風の契約内容は「商品パンフレット」「契約概要・注意喚起情報」「約款」等を必ずお読み下さい。 ベル少短-資料-1509-003

●引受保険会社 ベル少額短期保険 登録番号 福岡財務支局長(少額短期保険)第1号 ●千の風募集代理店 株式会社 こころの風

市川本店ではミニ仏壇やプリザーブドフラワー、線香、ローソクなどを販売しております。
お近くにお越しの際にはお茶のみがてらお気軽にお立ち寄りください。

パーソナル仏壇



手元供養写真



プリザーブドフラワー

会員価格 3,150 円～



手元供養と聞くと、遺骨を納めるペンダントやミニ骨壺、そんなイメージが…そこまで身構えなくても大丈夫です。明日から出来る手元供養はじめませんか？カラーモシリバー、バーピールの2色からお選びいただけます。想い出の地巡りの旅のお供や大切なセレモニーに出席の際のお胸元やバックの中に入かがでどうか？

- こころの風で過去に遺影作成された方 特別価格 1,000 円（税別）
- 新規の写真作成（修正・加工込）販売価格 3,000 円（税別）

生花のように枯れることなく、造花のように無機質でなく、瑞々しいお花で大切な方の空間を飾ってあげたい…プリザーブドフラワーを試してみませんか？サイズや種類お好みでお選びください。

十人十色の家族葬 こころの風

市川本社 〒272-0142 千葉県市川市欠真間 1-4-5
東京支店 〒132-0021 東京都江戸川区中央 2-15-12
浦安支店 〒279-0002 千葉県浦安市北栄 2-21-11-201
TEL : 047-712-5981 FAX : 047-712-5987
E-mail : info@kokoronokaze.co.jp

※ 電車の場合 東西線「南行徳駅」、「行徳駅」より徒歩 15 分

※ 車の場合 行徳バス「市川IC」から浦安駅方面に進み 行徳郵便局先「セブンイレブン」に向か

会報誌は年4回 郵送にてお届け予定です。

郵送ではなくメールでの配信を希望の場合には、

ホームページの【お問い合わせフォーム】詳細の欄へ

「会報誌メール希望」と入力の上メールにてご連絡をお願いいたします。

メールでの配信は会報誌の内容を数回に分けて発信いたします。

事前相談 や 万が一の際は
24 時間・365 日
お気軽にお問い合わせ下さい
0120-19-5562



いのちについて考える 社員とのお別れ

昨年末に、ここまでの風を長らく支えてきた

当社社員の葬儀がありました。ご家族様は当初、家族葬を希望されていましたが、本人は「どうしても最期に会いたい」という方々が大勢

いらっしゃることから、家族葬ではなく、多

くの方々と最期のお別れをしていただく葬儀

形式となりました。ご家族様以外にも、ご友

人や仕事関係の方々、縁のある、たくさんの

方々に惜しまれつつ、彼が担当したご友人の

葬儀のように、それの想いと共に見送っ

ていただきました。病院からご自宅に戻られ

た際、ご長男様がお子さんに性格や仕草が「お

じいにそっくりだな」と、お父様と重ね合

わせるようにおしゃっていただきましたが、私は

『ご長男様もそっくりですよ!』と思いまし

た。私自身も、その方より「人と人のつながりの大切さ」、「人情味ある男氣のある生き方」というものを数多く教えられてきたので、人

との関わりというのは、知らず知らずの内に影響を与え、家族や人々の中で、しっかりと生き続けているんだなと感じた出来事

でした。参列された一人ひとりの心の中にも、共に過ごした時間や会話など、様々な想い出

が走馬灯のように駆け巡ったはずです。人それぞれを感じることや受け取ったものは違うと思いますが、人生の中で出会った人から学んだことを忘れずに、ずっとずっと一緒に生きていいくことが大切なのだと思います。

文・高橋

ずっとずっと一緒に

1月9日に栃木県にある獨協医科大学にて行われた、絵本『ひまわりのおか』朗読会に参加してきました。

2011年3月11日、東日本大震災で発生した大津波によって70人の児童と10人の先生の命が奪われ、4人の児童が行方不明になってしまった宮城県石巻市的小学校がありました。子供たちが避難しようとした丘に、わが子を亡くしたお母さんたちが、ひまわりを植え始めました。

太陽に向かってすくすくと育つひまわりの姿に、お母さんたちはそれぞれの想いを重ねているのでした。その本はわが子へあてた愛情あふれる手紙やお話をもとに書かれた絵本でした。

あの日の実状は、ニュースで知るその内容をはるかに超えるものでした。お母様の想い、子どもたちのことを覚えていてほしいという気持ちとともに、あの日のことは、現実と似たくない、思い出すたびに辛すぎると複雑な思いもあるでしょう。

あの日からまだ5年…あの日からまだ5年…あの日からまだ5年…あの日からまだ5年…

あの日からまだ5年…あの日からまだ5年…あの日からまだ5年…あの日からまだ5年…

あの日からまだ5年…あの日からまだ5年…

この風は昨年6月より『大地を守る会』と提携葬儀社として活動を始めました。大地を守る会とはソーシャルビジネス（社会的企業）。安全・安心とおいしさにこだわった農・畜・水産物、加工食品、雑貨等をお届けする宅配サービス他を運営しております。『衣・食・住』を通して皆様の健康と日本の大地を守り幅広く活動をしている会社です。私たちも大地を守る会や障害者福祉センター（きらりあ）とご縁がありまして活動しております。皆さんもご存知の様に棺はそのまま木で出来ているのですが、森林を守るために切った木材でもただ木を切つておられます。皆さんもご存知の様に棺はそのまま木で出来ているのですが、森林を守るために切つた木材を美しくする棺「ecoffin WiLL」森を美しくする棺「ecoffin WiLL」エコフィン ウィルは、世界的な音楽家・坂本龍一氏が代表を務め国内外で森林再生を手がける（社）モア・トゥリースとのコラボレーションで開発した棺。葬儀で排出する200kgのカーボンオフセット証明書付きです。



私たちが心をこめて作っています
きらりあの商品は下記の場所で購入できます
●総合福祉センター 2階 住所：浦安市東野1-7
●老人福祉センター 住所：浦安市東野1-9-1 毎週火曜日 午後
●新浦安マーレ 1階 Sフロント 常設ブース 住所：浦安市入船1-2-1
●了徳寺大学正面入口 住所：浦安市明海5-8-1 每週火曜日 12:00～13:00（但し 2月3月は休み）
※商品の販売場所・時間などは変更になる場合がございますので
きらりあにご確認ください。
浦安市障がい者福祉センター「きらりあ」
千葉県浦安市東野1-8-2 TEL.047-350-8770

「きらりあ」のこと
私たちが障がい者福祉施設の「きらりあ」と共同でキャンドルの販売を開始してからあつといつ間に一年が過ぎました。前回はキャンドル販売についてお話ししたが、「きらりあ」では他にも様々な取り組みを行っています。「きらりあ」の施設は浦安市にあります。キャンドルのみならず、お菓子（クッキー・焼き菓子）や牛乳パックから作る手すきのハガキ・しおり、バツグンや髪簪等の手織り製品等多くの商品を製造・販売しています。特別支援学校高等部卒業～七十代までの幅広い年齢層の方が、それとの工程を責任もって作り上げられています。そして、その商品は「きらりあ」の施設以外でも定期的に販売しています。興味はあるけれど、どんな商品があるのかわからぬと思った方、実際にその商品にふれてみてください。



1月9日に行われた朗読会の様子

『ひまわりのおか』文：ひまわりをうえた八人のお母さんと葉方 丹 絵：松成真理子 岩崎書店 定価（本体1500円+税）

旬の食彩

恵方巻

江戸時代の終わり頃、大阪の商人達が商売繁盛と厄払いを祈願して、立春の前日の節分に『幸運巻き寿司』を食べた風習に起源を持つとされる恵方巻。『恵方』とは、陰陽道での年の干支によって定められた最も良い方角のことで、その先に歳徳神という神様がいるといわれています。巻き寿司を切らすに一本丸ごと食べるのは『縁を切らない』、七福神にちなんで七種の具材を入れるのは『福を巻き込む』という縁起をそれぞれ担いでいるから。今年の恵方は南南東。目を閉じて願い事を思い浮かべたら、恵方に向いて無言でかぶりつきましょう。



明日も元気に 肥満と老化の原因

肥満と老化の原因が、タンパク質の糖化だと最近言われているそうです。タンパク質の糖化とは、糖質の取り過ぎで血糖値が高い状態が続くと、余分なブドウ糖がタンパク質と結びつき、AGE（終末糖化産物）という物質が生成されます。これがタンパク質の糖化だそうです。糖質が多く含まれるものは、お砂糖、炭水化物だそうです。そして、日本人の一日の平均糖質摂取量は260gと言われています。ご飯に換算するとお茶碗4杯分くらいだそうです。糖質が多い食べ物から糖質が少ない食べ物に変えて、健康と若さを保ちましょう。